

■ 決済ビジネス

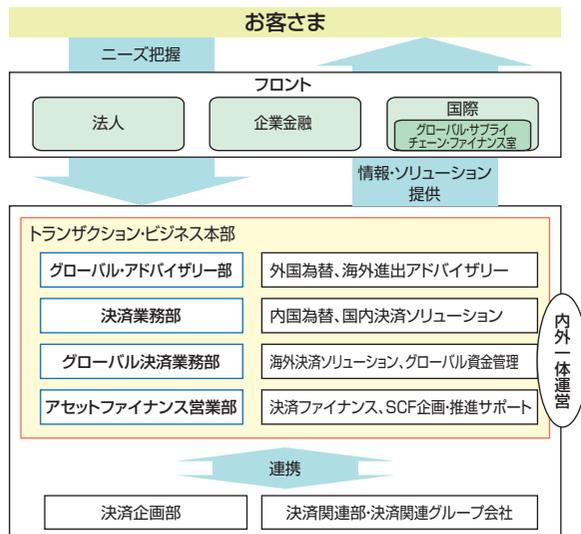
決済ビジネス強化に向けた態勢整備

三井住友銀行では、お客さまの商流にかかる決済、貿易金融、およびファイナンスニーズに対応するため、一体的、かつ機動的に商品・サービスをご提供できるように、「グローバル・アドバイザー部」、「決済業務部」、「グローバル決済業務部」、「アセットファイナンス営業部」の4部を集約した「トランザクション・ビジネス本部」を設置しています。

また、SMFGおよび三井住友銀行では、決済ビジネスの中長期的かつグループ横断的な視点で、決済ビジネス全般にかかる戦略企画、業務企画機能を強化するとともに、決済制度、決済インフラへの対応力を強化するために、「決済企画部」を設置しています。

今後もSMFG一体となって、国内外のお客さまの決済に関する業務をサポートしていきます。

決済ビジネス推進態勢



お客さまのニーズに対応した決済プロダクトの強化

三井住友銀行は国内外におけるお客さまの決済、資金管理等のニーズに対応するため、決済プロダクトの強化に取り組んでいます。

国内においては、お客さまの日常の資金管理をサポートするために「パソコンバンクWeb21」や平成25年2月にサービスを開始した新しい決済手段である「でんさいネット」、外国為替、貿易等の業務をサポートする「Global e-Trade サービス」、海外においては、「SMAR&TS」等の法人向けEBの継続的な強化に取り組んでいます。

また、国内外において、付加価値の高い情報提供、企業

グループの資金・財務管理をサポートするためのシステム提供、人民元建取引をはじめとする諸通貨取引の整備や、専門スタッフの配置によるお客さまサポートの強化を進めています。

SMFG一体となった高付加価値サービスの提供

SMFGでは、グループ会社も含めて、お客さまの決済に関する高付加価値サービスの提供に取り組んでいます。

SMBCファイナンスサービスは、「コンビニ収納代行」、「集金代行サービス(口座振替)」を主力サービスとし、この分野での取扱高は国内トップクラスです。一方、年々拡大するECマーケット向けには、複数の決済手段をまとめて管理できる「決済ステーション」を提供するなど、SMFGの決済ビジネスを担う中核企業の一つとして、多彩な決済ソリューションを提供しています。

またフィナンシャル・リンクは、資金の回収・支払に付随する大量の事務代行へのニーズに対応して、「SMFG-BPO サービス」(BPO: Business Process Outsourcing)を、SMFG グループ一体となって提供しています。

各種決済制度、決済インフラへの対応力強化

お客さまに安全な決済サービスをご提供するためには、それを支える決済制度や決済インフラへのしっかりとした対応が不可欠です。三井住友銀行は、SWIFT* や日銀ネットの対応に加え、国債決済期間短縮等、決済に関するリスクの削減にも積極的に取り組んでいます。

* Society for Worldwide Interbank Financial Telecommunication
世界210カ国、10,000社超の金融機関が利用する金融通信網を運営する協同組合形式の団体

主な決済関連グループ会社

三井住友銀行グループ
SMBCファイナンスサービス

商号：SMBCファイナンスサービス株式会社

事業内容：集金代行業務、ファクタリング業務

設立年月日：昭和47年12月5日

本社所在地：東京都港区三田3-5-27

代表者：柏倉 和彦(平成25年6月28日付就任)

従業員数：422名



三井住友銀行グループ

Financial Link

商号：フィナンシャル・リンク株式会社

事業内容：情報処理サービス業務、コンサルティング業務

設立年月日：平成16年4月1日

本社所在地：東京都港区新橋3-1-11

代表者：岡村 宏一

従業員数：22名